

ボーイスカウト横浜第8団CS隊 コロナウイルス状況下における活動ガイドライン

2020年10月以降の活動方針

- －宿泊は原則として行わない（海洋訓練、本キャンプ含む）
- －可能な限り屋外での活動を検討する
- －屋外の活動は、周囲の評判や熱中症なども考慮し場所と時間を設定する
- －屋内の全体集合活動は原則として行わない
- －屋内の活動を行うときは、集合人数を最小限にし、三密（密閉、密集、密接）を避ける

1、野外活動開始の基準

野外活動を本年7月1日以降、以下の対応を行うことを条件に開始する。

（検討した事項）

- ・市立小学校 6月前半はクラスの半分、後半は全員の登校（ただし午前中のみ）
- ・他の団体活動 6月から始めているところもある
- ・市内の部活 7月から開始予定

2、野外活動休止の基準

野外活動の開始後に以下のいずれか一つに該当した場合、野外活動を自粛する

- ・横浜市→市より外出自粛要請が出たとき
- ・港北区→活動地域（大倉山～白楽、新横浜～大口）の地区センター、学童、中学校でクラスターが発生したとき
- ・小学校→スカウトの通う小学校で学年関係なく発症者がでたとき
- ・同居家族→スカウト及びその同居家族で発症者がでたとき

再開は、状況を確認し、カブ隊全指導者で検討を行い、安全担当者および隊長が決定する

3、活動時の対策

・体調観察

活動前の一週間に体調不良（せき、のどの痛み、息苦しさ、嗅覚味覚障害）がある場合は休む

活動日の朝に出発前に検温を行い原則37.0度以上のときは休む

・活動当日の検温

集合時に非接触体温計によりすべての参加者を検温し、記録する

基準：原則体温37.0度以上は参加を認めない

・マスク持参・着用の義務付け

→各スカウトで準備し、活動時間中は原則として正しく着用する

→夏場の野外活動時は熱中症リスクも高まるため、水分補給やマスク着脱は適宜行う

・服装

→集散時は制服・制帽、活動時はTシャツ・チーフ、防寒着も許容する

- ・消毒
  - 集合時、食事の前、おやつ前のほか定期的に手指消毒を行う
  - 手指消毒のため消毒剤を隊で準備する
- ・手洗い
  - 1回/1h程度の手洗いを行う（トイレ休憩・小休憩・昼食時などを含む）
  - （コップは各スカウト持参、水は隊で準備）
- ・スカウト握手・仲良しの輪の休止
  - 全指導者で合意があるまでは休止。代わりに敬礼を励行
- ・保護者の参加 →活動状況に応じ、保護者の参加を制限する

#### 4. 野外活動の追加対策

野外活動を行うときは以下の対策をとる

- ・ソーシャルディスタンスの実践
  - 集散時は各スカウト同士の距離を2m程度確保する（空間が確保できない場合は1m程度）
  - ソーシャルディスタンスを確保できない集散場所は必要に応じて時差集合・解散を行う
  - 野外ハイクなど移動を伴う活動の場合はスカウト同士の距離を1m程度確保する
  - 休憩時や昼食時なるべく対面せず、対面する際はソーシャルディスタンスを確保する

#### 5. 屋内活動の追加対策

屋内活動を行うときは、下記を含む安全対策を施し、様々な状況を検討した後に実施する

検討には、新型コロナウイルスの感染状況、活動への参加人数、使用する施設の人数制限や設備など、が含まれる

- ・3密対策
  - ① 施設内では参加者は必ずマスク着用する
  - ② 施設の制限人数より少ない参加者とするを旨とする（設計上の定員の3分の1）
  - ③ 参加者は一定間隔を確保する。向き合い話す場合は2メートル以上の距離をとる
  - ④ 空調よりも室内換気を優先する。入室時に換気を確保し、活動中は換気を維持する
  - ⑤ 部屋の乾燥状態を可能な限り避ける（水分を補給する）
- ・消毒
  - ① 施設のスリッパの消毒は行わない為、衛生面が気になる場合は室内履きを持参する
- ・換気
  - ① 施設内の窓や扉を開け常時換気を行う
  - ② 空調の使用を避ける
  - ③ 扇風機などがある場合は強制空気循環を行う（会場に準ずる）

#### 6. 注意および協力をお願い

- ① 活動当日は記入した体調管理表を持参する
- ② 当日だけでなく直前1週間のなかで体調に不調や異常が確認された場合は無理をしない

- ③ 自分から消毒を行い、他人との一定距離を確保するように心がける
- ④ マスクの予備を持参すること
- ⑤ 上記のほか、自分が必要と考える対策は自分で行う

カブ隊隊長 千田

#### 修正履歴

- 2020/7/5 作成
- 2020/7/18 抗菌スプレーの服への適用を除外
- 2020/10/1 乗車ガイドライン（別紙）を策定
- 2020/11/21 4項（屋内活動の追加対策）および6項（注意および協力のお願ひ）の追加；  
全体の表現および項立ての最適化